

## 白鳥法子 議員



### 目指すべき観光の方向は？

**問** 観光振興をどのようにまちづくりにつなげるのか、総合計画からは具体的にわかりません。

**答** コロナ禍を経て観光が動き出した今、改めて問います。町にとつての観光産業の意義や目指す方向は？

**答** 観光産業は、町外から収入を得る手段のひとつとして重要な産業だと認識しています。これまでは、周防大島の認知度を上げるため観光キャンペーンなどに力を入れてきましたが、コロナでそれも止まっています。今後は、自然との共生、豊かな自然・地域資源を活かした取り組みに、これまで以上に重点を置くようと考えています。

写真提供：子育てリンク周防大島



桜もある島の遊びスポット。例えばここに、キッチンカーとかあったら…

### 行政・民間の役割は？

**問** 目指すべき方向に向けて、行政の役割や民間事業者・住民に求めることは？

**答** 調査分析も行い民間とともに！

**答** 行政としては、観光客の意見やニーズ把握・分析も行い、方向性を定めていこうと思っています。そのために観光協会や商工会など観光関連団体と一緒に生かす仕組みをすぐにでも作ろうと考えています。

民間事業者の方々には、町が目指す方向と足並みをそろえて、今後も周防大島の特性を活かした商品やサービスを提供していただきたい。

住民の皆さまにも、あたたかく来町者を迎えていただきたい。

### 要望 職員

の方々にも、改めて現場に出て地域資源を体験していただき、施策立案の根拠としていただきたい。

## 吉村 忍 議員



### 子育て世代の住宅取得支援を！

**問** 町内の子育て世代の方が、町内に定住することを目的として、新築住宅または中古住宅を取得する場合に、助成金を交付する事業を提案します。

### 前向きに検討

**答** 県内複数の市町では、若者や移住者に対し、住宅の取得に対する支援を行っています。

本町におきましても、さらなる定住を促進し、地域の活性化のためにも検討を要するもののひとつと考えられることから、前向きに検討していきたい。

なお、住宅取得に対する支援を行う場合には、子育て世帯に対するもののほかに、空家の活用や地域経済の活性化などを合わせた、複合的な施策となるよう研究してまいりたい。

### 結婚新生活支援事業を！

**問** 町内の方同士が結婚、または町内の方と町外の方が結婚し、町内に定住する場合の新生活を支援するための事業を実施することを提案します。

### 再度、検討

**答** 人口減少対策及び少子化対策は、本町における、重要な施策のひとつだと認識しています。

若年層に対する支援については、結婚に始まり、子育てまでの一連の流れのなかで、総合的に支援を行うことが重要だと考えています。

このようなことから、一連の流れに沿った支援を考える中で、「新婚世帯に対する支援」の効果について、現在すでに実施している自治体の実態・実績などを参考に、再度検討していきたい。

### 周防大島町の婚姻組数

年	2017	2018	2019	2020
組数	36	24	23	29

政府統計 (e-Stat) より

### 今回の質問の趣旨

町外からの移住者を呼び込む施策も大切ですが、現在、町内に定住している方に、今後も住み続けていただくための施策の方がより大切であると考える。